

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

青森市

日本一の  
上路式アーチ橋!  
「城ヶ倉大橋」



城ヶ倉大橋は、全長360m・アーチ支間長(支える足と足の間の長さ)255mと日本一の長さを誇る上路式アーチ橋! 谷底からの高さは122mにもおよび、四季をととして城ヶ倉溪谷の美しい自然を楽しめる大人気の絶景スポット!!

弘前市

日本最古!  
弘前公園の  
ソメイヨシノ



弘前公園(弘前城)の二の丸東内門内のソメイヨシノは明治15年(1882年)に植えられたもので、ソメイヨシノでは日本最長寿の古木である。130年以上たった現在でも、衰えを感じさせることなく立派な花を咲かせている。

八戸市

県内唯一のユネスコ  
無形文化遺産登録!  
「八戸三社大祭の  
山車行事」



およそ300年の歴史と伝統を誇る国の重要無形民俗文化財「八戸三社大祭の山車行事」が、平成28年(2016年)にユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録! 大型山車が市内中心部を練り歩く、東北地方最大級の祭礼行事であり、ユネスコ無形文化遺産への登録は県内唯一!

黒石市

日本一のジャンボ  
こけしと  
木地だるま!  
雪だるま!



平成22年(2010年)10月に完成した「津軽こけし館」のジャンボこけしは、樹齢300年以上のカツラを使用し、高さ4.2195mで日本一! 木地だるまも高さ2m・重さ755kgで日本一! また、高さ31.425mの巨大雪だるまは日本新記録(H14年)!

五所川原市

高さ日本一!  
立佞武多



平成10年(1998年)に約80年ぶりに復活した立佞武多は、高さ23m、重さ19tという巨大さ! その高さは、7階建てビルに匹敵し、青森のねぶた(高さ約5m)の約4倍! 巨大な山車が天を焦がし街を練り歩く姿は圧倒的!

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

十和田市

神秘的!  
十和田湖と日本一  
のブナ



藍色が印象的な十和田湖は、面積61.02km<sup>2</sup>、最深部327mの日本で3番目に深い湖! さらに湖から流れ出た水が奥入瀬渓流となり、千変万化の流れと森の緑が美しい景観を作り出しています。その高台には「森の神」とよばれ、幹回り約6mで単木として日本一のブナが鎮座しています。

三沢市

太平洋無着陸  
横断飛行の  
発進地!



昭和6年(1931年)、地元住民の支援を受けて三沢の海岸を飛び立ったミス・ビートル号は、世界初の太平洋無着陸横断飛行を成し遂げ、米本土へと到達した。県立三沢航空科学館では、ミス・ビートル号の精密な復元機をはじめ十和田湖底から引き揚げた旧陸軍機などの貴重な航空資料を間近に見ることができる。

むつ市

日本三大霊山  
「恐山」



慈覚大師円仁が862年に開山。宇曾利(山)湖には世界で最も強酸性の湖に住むと言われる魚類「ウグイ」が生息する。また、湖畔に広がる白砂の浜辺は「極楽」に、荒々しい岩間から硫黄臭が立ちこめ、風車が回る様子は「地獄」に見立てられている。この世とは思えない幻想的な風景を感じることができるスポット!

つがる市

世界最大級の  
埋没林!



約30,000年前の最終氷河期後期の針葉樹林が、急激な温暖化に伴い水没・枯死して形成された埋没林。つがる市木造出来島付近の日本海岸の崖面に南北1Kmにわたり見られ、泥炭層中に1~2mの間隔で根株などが確認できる。数千本が埋没されるというその規模は世界最大級。

平川市

世界一の  
扇ねぶた!



津軽が誇るねぶた祭。その「ねぶた」が、なんと高さ12m(横幅9.2m、奥行8m)で、津軽一!津軽一なら世界一!!さらに、水墨画調のねぶたもココだけ。平川市ねぶた展示館で会える。毎年8月2日、3日に開催される「平川ねぶたまつり」の合同運行にも出陣。

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

## 平内町

「育成ホタテ」  
発祥の地!



育成ホタテ発祥の地である平内町の水揚げは、56,479t、123億9千5百万円(H28)で、ほたて生産量全国第2位を誇る青森県(111,489t)の51%を占め、県内第1位! 15年3月にデビューした県内2番目の新・OMOTE-NASHIご当地グルメ「平内ホタテ活御膳」も大好評。

## 今別町

青森県で一番フェンシングが盛んな町。  
本州で唯一!  
JR北海道  
の駅がある町



青森県内で一番フェンシングが盛んな町である今別町は、平成28年3月26日に本州で唯一のJR北海道の駅である北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」が開業しました。新幹線駅のある町としては、人口が一番少ない町です。

## 蓬田村

東北最大!  
玉松海岸  
大型離岸堤



玉松海水浴場沖に自然の島をイメージしてつくられた大型離岸堤(全長300m)は東北一の大きさ! 美しい海岸を浸食から守っている。

## 外ヶ浜町

日本一短い私鉄と  
日本唯一の  
階段国道



龍飛崎、「青函トンネル記念館」から体験坑道へつながる「青函トンネル竜飛斜坑線」(778m)は日本一短い私鉄で、わずか9分で海面下140mへ到着! また、「国道339号線」は日本唯一の階段国道(388.2m、362段)! 歩行者専用だが道路標識あり。

## 鱸ヶ沢町

津軽地方で唯一の  
伝統行事! 日本遺  
産に認定!



白八幡宮大祭は、「津軽の京まつり」と称され、340年以上の歴史がある伝統行事。北前船交易によって上方から運ばれてきた文化の影響を受けたものとされている。平成25年には、県無形民俗文化財に指定。祭り行事全体での文化財指定は、白八幡宮大祭が初! 平成29年には大祭行事を含む「北前船文化」が日本遺産に認定!

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

深  
浦  
町

日本最大!  
北金ヶ沢の  
イチヨウ



幹周22m、樹高31m、樹齢約千年、とても一本の木とは思えぬ巨大さ!垂れ下がった気根に触れると母乳の出が良くなるとして、古くから垂乳根のイチヨウとして崇拜され、平成16年(2004年)、国の天然記念物に!11月中旬から下旬には「ビッグイエロー」と題し、ライトアップを実施!

西  
目  
屋  
村

「県内唯一!水陸  
両用バスで  
ダム湖を遊覧」



津軽地域の水瓶として県内トップの大きさを誇る津軽ダムが、国直轄のダムとして全国初となる2017年グッドデザイン賞を受賞!ダム湖「津軽白神湖」を水陸両用バス「津軽白神号」で遊覧し、ダムを中からも外からも見られるのは県内でここだけ!

藤  
崎  
町

りんごの王様  
「ふじ」  
発祥の地!



りんご生産量世界一の品種「ふじ」の発祥地!旧農林省園芸試験場東北支場が23年間の歳月をかけ育成し、昭和37年(1962年)に命名・登録された。支場跡地の一角に校舎がある県立弘前実業高校藤崎校舎の「りんご科」は日本で唯一の学科!

大  
鰐  
町

日本初!  
温泉熱による  
味噌醸造



温泉で有名な大鰐町。明治43年(1910年)に日本で初めて温泉熱を利用した味噌の醸造に成功した津軽味噌醤油株は、以来、日本唯一の温泉熱醸造による製造をしている。また、伝統冬野菜の「大鰐温泉もやし」の歴史は300年以上!現在でも大鰐の温泉を利用して栽培されている。

田  
舎  
館  
村

「田んぼアート」  
発祥の地!



広大な田んぼに古代米など色の異なる稲を使ってアートを描く、日本初、いや世界初?の田んぼアートは、海外を含め多方面から注目されている。毎年変わる絵のテーマも話題!平成26年(2014年)は天皇后両陛下も御覧になられました。ぜひ一度御覧あれ。

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

板柳町

世界で一番  
りんごを  
楽しめる  
町!



「ふるさとセンター」には世界のりんご見本園、スイス産のりんごの化石などがあり、また、りんごをまるごと活用したオリジナルアイデア製品が多数展示・実演販売されている。毎年、「りんご灯まつり」やりんごにこだわったイベント「タルトタタン」コンテストなどが開催されている。

鶴田町

日本一長い木の  
三連太鼓橋!  
「鶴の舞橋」



「鶴の舞橋」は全長300m・幅3mで、県産ヒバ材の丸太3千本と板材3千枚を使用し、橋がかかる津軽富士見湖は日本有数の大きな農業用人造湖!日本一「長い木」の橋を渡って、目指せ!“長生き”日本一!?!また、ここ富士見湖パークには、日本初の360度ループの滑り台もある!

中泊町

県内水揚げ量  
ナンバーワンの  
ウスメバル!!



東京築地市場でも高級魚として扱われるウスメバルの水揚げ量は県内ナンバーワン!メバルを使って地域を盛り上げようと誕生した新ご当地グルメ「中泊メバルの刺身と煮付け膳」は格別!地元の中里高校生が開発したオリジナルたい焼き「メバ焼き!」も大反響!

野辺地町

日本のスキー  
発祥の地!



明治37年(1904年)、豪商・野村治三郎が外国雑誌でスキーを知り、日本で最初に、運動具店を通じてスキー2台を取り寄せて滑ったスキー発祥の地。「スキー発祥の地碑」が国設野辺地まかど温泉スキー場「あったかハウス」前にある。

七戸町

日本最古の  
羽子板!



応永3年(1396年)、南部政光によって創建されたといわれる見町観音堂の堂内には、絵馬185点のほか日本最古と考えられる10点を含めた羽子板14点が納められていた。平成2年(1990年)に国の重要有形民俗文化財に指定され、一部は鷹山宇一記念美術館で保管・公開されている。

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

## 六戸町

県内唯一!  
『青森シャモロック  
ザ・プレミアム  
#6』



全国に通用する地鶏を目指して開発された「青森シャモロック」。さらに地鶏本来の味わいを追求するため、町シャモロック生産組合が県産業技術センター畜産研究所と協力・開発し、2016年に実現したのが特別飼育『青森シャモロック ザ・プレミアム#6(ナンバーシックス)』!

## 横浜町

菜の花への  
こだわり  
日本一!



菜の花(ナタネ)の作付面積約156ha(H29)は、日本最大級! 菜の花マラソンや菜の花迷路「菜の花フェスティバルinよこはま」を平成3年(1991年)から毎年5月に開催。非焙煎にこだわり一番搾りだけで作った「御なたね油」は農林水産大臣賞を受賞するなど、日本一の取り組み!

## 東北町

地籍を持つ  
珍しい湖  
「小川原湖」



小川原湖は地籍を持つ珍しい湖。「小川原湖191番地」という地番を持っている! 面積は62.12km<sup>2</sup>、青森県で一番大きい。小川原湖では、全国有数の漁獲量を誇るシジミ貝やシラウオ、ワカサギなどの漁が行われている。

## 六ヶ所村

国内最大級!  
メガソーラー  
発電所



ユーラス六ヶ所ソーラーパークは、約513,000枚の太陽電池モジュールを設置し、その発電容量115,000kWで国内最大級の規模! 平成27年(2015年)10月から運転開始し、一般家庭約38,000世帯分に相当する電力を発電している!

## おいらせ町

鮭のつかみどり  
日本一!



町最大のイベント「鮭まつり」の目玉は、奥入瀬川の河川敷で行われる「鮭のつかみどり」! 平成7年(1995年)「第10回しもだ鮭まつり」での鮭の消費量2,000尾は、ギネスブックの参考記録として日本一に認定された。

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

## 大間町

### 最高級ブランド! 「大間まぐろ」



一本釣りで有名な「大間まぐろ」は、マグロの中で最も大型の「クロマグロ」(別名ホンマグロ)。身が引き締まり脂が乗った日本一のマグロと評判。平成25年の築地市場の初競りでは、1億5,540万円の史上最高値がついた!「黒いダイヤ」とも言われる。

## 東通村

### 高さ日本一 レンガ造り 灯台! 「尻屋埼灯台」



高さ32.82m、レンガ造り灯台で日本一の高さ!全ての灯台でも全国第6位!明治9年(1876年)に東北初の洋式灯台として石油式で点灯、明治34年(1901年)には日本初の自家発電による電気式灯台となった。光度は53万カンデラ。全国31基の「恋する灯台」に青森県で唯一認定されている。

## 風間浦村

### 日本唯一! イカの競泳 「烏賊様 レース」



東京・銀座で開催され大反響を呼び全国的に有名になった日本初(?)の「元祖烏賊様(いかさま)レース」。常設レース場(一周20m、6コース)が、村の「活イカ備蓄センター」にあり、7~10月のレース開催期間中、誰でも参加できる!

## 佐井村

### 奇岩怪石の絶景 「仏ヶ浦」!



他に類を見ない奇岩怪岩が約2kmにわたって続く「仏ヶ浦」の絶景!如来の首・五百羅漢・一ツ仏・親子岩・十三仏・観音岩・天竜岩・蓮華岩・地藏堂・極楽浜などの名称があり、冬の厳しい姿、夏の穏やかな姿の両方を見られる。

## 三戸町

### 世界最大級の エクストラ ドーズド橋! 「三戸望郷大橋」



馬淵川にかかる「三戸望郷大橋」は、橋長400m(中央の塔と塔の間隔は200m)!PCエクストラドーズド工法で造られた橋(つり橋と桁橋を組み合わせた新しい構造形式のコンクリート橋)として、その長さは世界トップクラス!

# ピカイチデータ☆市町村!

ふるさとの  
ナンバーワン、オンリーワン

五戸町

日本最古の  
カシワの木!



「わむらのカシワの木」(県天然記念物)は、推定樹齢650~750年、樹高22mの大木で日本最古といわれる。江戸時代末期の格式高い武家屋敷の様式を備えた貴重な建造物「旧園子家住宅」(県重宝)敷地内に立つ。

田子町

日本唯一!  
にんにくづくしの  
「ガーリック  
センター」



日本唯一のにんにくPR用観光施設、その名も「ガーリックセンター」では特産品であるにんにくやにんにくらーメンなどの加工品を販売しており、まさににんにくづくし。また、にんにく入りの炭酸飲料「タッコーラ」や新商品「クロシュ」(黒にんにく×赤ワイン)も販売中。

南部町

にんにく  
「ふくちホホワイト  
六片種」  
発祥の地!



青森県は日本一のにんにく生産地。色が白く、六片の大玉で、甘味がある「ふくちホホワイト六片種」という県独自の品種は、旧福地村苦米地地区で古くから栽培されていた「苦米地にんにく」を改良したもの!

階上町

県内唯一の  
奨励品種  
「階上早生  
階上そば」!



階上早生階上そばは、本県のそばで唯一の奨励品種「階上早生」を使用。粘りが強く香りが高いのが特徴。階上町では、①地元で栽培②すべて手打ち③地元で消費という3つのこだわりでそばを提供している。また、「階上早生」で作る蕎麦焼酎やゼラートも人気が高い。

新郷村

絶品!  
飲むヨーグルト  
世界へ  
はばたく!!



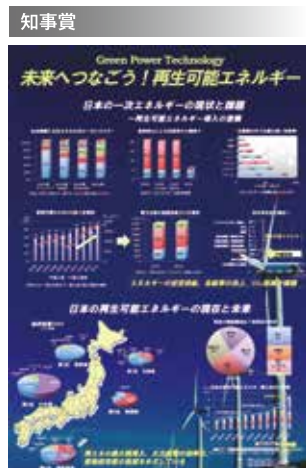
青森県の酪農発祥の地と言われる新郷村。村特産の「飲むヨーグルト」は、朝搾りたての新鮮な生乳100%を使用。1cc当たりの乳酸菌は約13億個と国内最高レベルで、その深いコクとさわやかな酸味は一度飲んだら忘れられない美味しさ!平成28年、県産品のヨーグルトとしては初の米国輸出開始!!



## 平成29年度 青森県統計グラフコンクール



弘前大学教育学部附属中学校1年 高谷 賢裕さん



弘前大学教育学部附属中学校2年 吉川 かれんさん

### 青森県統計グラフコンクール

青森県と青森県統計協会では、統計に対する関心を深め統計の表現技術の向上を目的として、毎年「青森県統計グラフコンクール」を行っています。

- ◆統計グラフには、複雑な統計数字も簡単・明瞭に表現できる特性があります。
- ◆統計の内容に関係のある絵と組み合わせると、子供からお年寄りまで広く興味をもって見てくれます。
- ◆県内在住の小学生以上の方なら、どなたでも応募できます。
- ◆毎年6～8月末まで募集しています。

問い合わせ先  
【電話017-734-9165】

あなたの作品を  
お待ちしております。  
どしどし  
ご応募ください。

統計で <sup>あす</sup> 今と向き合い 変える未来

むつ市立むつ中学校2年 田中 望友さん  
(平成29年度「統計の日」標語 佳作)

2018年2月 発行  
青森県企画政策部統計分析課

〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 TEL017-734-9164 FAX017-734-8038  
e-mail tokei@pref.aomori.lg.jp

この印刷物は26,000部作成し、印刷経費は1部あたり51.9円です。